

令和元年 10 月 24 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
学校法人名城大学

東北大学と名城大学との連携協定締結式の開催
～災害科学分野の研究者交流を契機に～

このたび、東北大学と名城大学は、両大学がそれぞれの特色及び教育研究資源を活かして相互に連携及び協力し、自然災害等の減災研究や次世代放射光施設を活用した先端研究等、卓越した学術研究を通じた人材の育成や教育の充実に寄与することを目的として、包括連携協定を締結します。

東日本大震災を契機に災害科学国際研究所を立ち上げ同分野の研究の推進とアーカイブ化を進める東北大学と、今後想定される東海・東南海・南海地震を踏まえて災害科学を進める名城大学は、これまで連携可能性を検討してまいりましたが、このたび、災害科学分野の研究者交流を端緒に両大学の連携協力を進めることといたしました。

10 月 27 日に開催される第 37 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会（杜の都駅伝）にて 3 連覇を狙う名城大学関係者が来仙するのを機会に以下のとおり協定締結式を開催いたしますので、是非、取材をご検討いただければ幸いです。

※ 取材を希望される方は、【別紙】事前登録票を 10 月 25 日（金）17 時までに、総務企画部広報室（FAX 番号 022-217-4818）宛て、送付願います。

記

日 時：令和元年 10 月 28 日（月）9:00～9:30（取材受付 8:30～9:00）

場 所：東北大学本部 3 階第 2 会議室（仙台市青葉区片平 2-1-1）

出席者：東北大学総長 大野 英男
名城大学理事長 立花 貞司 ほか

内 容：

1. 両機関代表挨拶
東北大学総長 大野 英男
名城大学学長 小原 章裕
2. 協定内容の説明
3. 協定書調印（署名）
4. 記念写真撮影
5. 記者会見・質疑応答

1. 協定の概要

(1) 協定締結の目的

両大学がそれぞれの特色及び教育研究資源を活かして相互に連携及び協力し、自然災害等の減災研究や次世代放射光施設を活用した先端研究等、卓越した学術研究を通して人材の育成や教育の充実に寄与することを目的とする。

(2) 連携の内容

両大学は、協定締結の目的を達成するため、以下の事項について連携及び協力を行う。

- ・教育に関する事項
- ・研究に関する事項
- ・学生交流に関する事項
- ・産学連携に関する事項
- ・地域社会への貢献に関する事項
- ・その他両大学が必要と認める事項

(3) 協定締結により想定される取組

- ・研究者交流による人材循環の環境づくり
- ・学生交流を通じてグローバルな社会展開を実現できる卓越した人材の育成
- ・企業との共同研究への合同参加による産学連携の活発化

(4) 有効期間

第3期中期目標期間中（協定締結日～令和4年（2022年）3月31日）

※有効期間満了の6か月前までに両大学のいずれからも申し出のないときは、さらに1年を有効期間として更新するものとし、その後も同様とする。

2. 取材に関する留意事項

- (1) 受付時間内（8:30～9:00）に受付（会場入口）を済ませてください（時間厳守）。
- (2) 取材の際、腕章を着用して、報道関係者であることを明らかにしてください。
- (3) 取材に当たっては、指定された取材区域を守ってください。
- (4) 取材に当たっては、職員の指示に従ってください。
- (5) 駐車場は用意しておりませんので、公共交通機関等でお越しいただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。

3. 問合せ先

国立大学法人東北大学

総務企画部広報室

TEL：022-217-4977

FAX：022-217-4818

Mail:koho@grp.tohoku.ac.jp

東北大学総務企画部広報室広報係 行

FAX 番号 : 022-217-4818

御取材を希望される場合は、下記を記入の上、FAX にて 10 月 25 日(金)
17 時までに御返信ください。

日 時 : 令和元年 10 月 28 日 (月) 9:00~9:30 (受付 8:30~9:00)

場 所 : 東北大学本部 3 階第 2 会議室 (仙台市青葉区片平 2-1-1)

件 名 : 東北大学と名城大学との連携協定締結式の取材について

御社名 : _____

御所属 : _____

御芳名 : _____

電話 : _____ FAX : _____

Email : _____